

学生時代を振り返って

太田 愛惟里 (No. 4512)

私はファッション造形学科に所属していた。デザイン、縫製、ビジネスなどのファッションに関する様々な技術・知識を学ぶ学科だ。そのため実技授業も多く授業での課題をこなすため授業後にも先生に教えてもらったり、家でも制作をしたりすることも少なくなかった。

なぜ今回私が奨学金免除を受けることができたかという、この時の努力を評価していただけたからだと思う。私の学校では文化祭時に学校主催のファッションショーを毎年行なっている。みなこのファッションショーで今までの成果を発表し自分の実力を図るため、私たちにとってはとても大事なイベントである。私もそのファッションショーで成果を形として残すため班で協力をし、夏休みや、授業後にも集まって作品を完成させていった。その結果賞を頂くことができた。

授業の時間だけで終わらせることも時には大事だと思うが、自分が納得する形にするため時間を割き、想いをかけることも時間がある学生だからこそできることで、是非学生のうちに経験し、自分の肥やしにしてほしい。



(職業：e コマースでの制作・運営)